

島根県保健環境科学研究所  
島根県感染症情報センター  
Tel :0852-36-8181

1. 県内感染症情報

1) 全数報告感染症（1～5類感染症）

[ ]は無症状病原体保有者を再掲

結核が6件[2](雲南圏域1件、出雲圏域2件、浜田圏域1件、益田圏域1件[1]、隠岐圏域1件[1])、腸管出血性大腸菌感染症が58件[36](O26:出雲圏域1件、O157:益田圏域57件[36])、E型肝炎が1件(出雲圏域)、レジオネラ症が1件(大田圏域)、レプトスピラ症が1件(出雲圏域)、アメーバ赤痢が1件(出雲圏域)、クロイツフェルト・ヤコブ病が1件(出雲圏域)、梅毒が2件(浜田圏域1件、益田圏域1件)、侵襲性肺炎球菌感染症が2件(松江圏域1件、出雲圏域1件)、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症が2件(出雲圏域)報告されています。

\*週報報告医療機関からの報告患者数(4週換算): 7月 1,404件 8月 1,303件 9月 1,228件

2) インフルエンザ及び小児科定点報告 ( )内は月の定点当たり報告数(4週換算) [ ]は週当たり定点当たり報告数

○RSウイルス感染症 : (11.1)。7月中旬から漸増していましたが、9月に急増し、松江圏域(23)及び出雲圏域(16)では大流行となっています。雲南圏域(8)及び隠岐圏域(2)からも報告があり、全国的にも第1～2位の流行となっています。

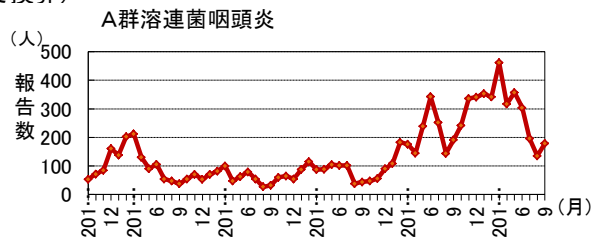
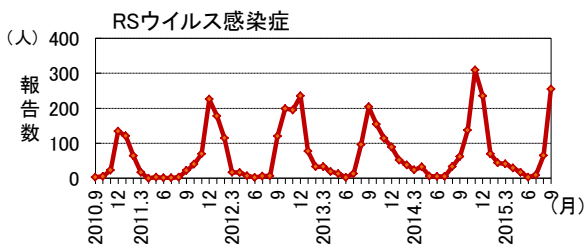
○A群溶連菌咽頭炎 : (7.8)。冬の流行期に向け上昇に転じています。松江圏域(16)及び隠岐圏域(12)で多く、出雲圏域(8)及び益田圏域(4)もやや多い状況です。全国的に高レベルで推移しています。

○感染性胃腸炎 : (18.7)。非流行期が続いていましたが、大田圏域(38)及び松江圏域(32)で流行しており、出雲圏域(16)でも多い状況です。

○水痘 : (0.3)。非流行期です。過去5年間の同期(9月4週換算: 35～76件平均52.0件)と比較して7件(13%)と少ない状況です。

○手足口病 : (6.7)。益田圏域(14)でやや増加し、中部(8)でやや多かったものの他は急減し、全県では7月の30%程度の報告となっています。全国的には2011年及び2013年の大流行に匹敵する流行ですが、本県は2峰性を示す特異的な流行パターンを示しています。

過去5年間の発生推移(2010年9月～2015年9月: 月4週で換算)



3) 眼科定点報告

流行性角結膜炎が9件(松江圏域7件、出雲圏域1件、浜田圏域1件)の患者発生報告があります。

4) 性感染症報告

性器クラミジア感染症が9件、性器ヘルペスウイルス感染症が1件、淋菌感染症が3件の患者発生報告があります。

5) 基幹病院報告

○無菌性髄膜炎 : 10件。大田圏域(6件)及び出雲圏域(4件)で患者発生報告があります。第36週に7件と多く、15歳未満の患者発生報告が8件となっています。

○マイコプラズマ肺炎 : 4件。2012年の大流行以降、患者発生報告数は少ない状況です。(2012年9月4週換算: 14件)全国的には、7月以降増加に転じています。

○メチシリン耐性黄色ブドウ球菌 : 26件。全県で1月から9月までの月平均患者発生報告数は24.9件です。2014年の同期40.1件と比較してかなり少ない状況です。

2. 病原体検出情報（2015年8月～2015年9月までの検出結果）

RSウイルス感染症の患者報告の増加に伴い、8月以降の肺・気管支炎患者からRSウイルスが検出されています。手足口病は検出数は少なくなりましたが、東部・西部でコクサッキーウイルスA6型、中部でコクサッキーウイルスA16型が検出されています。ヘルパンギーナからコクサッキーウイルスA10型が検出されています。感染性胃腸炎からノロウイルスG1、サポウイルス、腸管アデノウイルスが検出されています。無菌性髄膜炎からコクサッキーウイルスB5型、エコーウイルス3型、18型が検出されています。

2015年8月から2015年9月までの診断名別病原体検出数: 島根県保健環境科学研究所(一部抜粋)

病原体名・型	アデノ		コクサッキーA				コクサッキーB		エコー		ザルバ		RS	腸管アデノ	ノロ	サポ	合計
	5	2	5	6	9	10	16	5	3	16	18	1					
診断名																	
感染性胃腸炎									1	2	2			1	2	2	10
手足口病	1			3			4				2						10
ヘルパンギーナ						5											5
咽頭炎		1	1			1			1	2	1		1				8
扁桃炎									1			1					2
肺・気管支炎		1							1		1		1	2			6
熱性疾患		1					2		2	1	1		1				8
発疹症					1	1			1		1						4
無菌性髄膜炎								3	5		3						11
脳炎						1											1

# 島根県感染症発生動向調査情報（定点把握疾患：月集計）

島根県感染症情報センター  
(島根県保健環境科学研究所)

2015年 9月

平成27年8月31日～平成27年9月27日

区分	県			圏 域 別						年 齢 区 分										報告数推移 <sup>※</sup> (今月)								
	合計	男	女	松江	雲南	出雲	大田	浜田	益田	隠岐	6M	12M	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10-	20-	6月	7月	8月	9月	
インフルエンザ <sup>※</sup> 定点数	38			11	3	9	3	5	5	2																		
インフルエンザ	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	10	7	-	1	
小児科定点数	23			7	2	5	2	3	3	1																		
RSウイルス感染症	255	134	121	159	15	79	-	-	-	2	31	55	125	35	6	1	1	-	-	1	-	-	-	3	9	65	255	
咽頭結膜熱	44	20	24	1	-	38	-	-	5	-	2	3	19	6	8	1	2	1	1	-	1	-	-	115	87	64	44	
A群溶連菌咽頭炎	179	87	92	111	2	40	-	1	13	12	-	-	8	11	21	22	19	15	16	7	12	31	17	304	196	135	179	
感染性胃腸炎	431	235	196	226	14	79	76	7	29	-	6	37	77	56	33	37	36	34	23	21	20	31	20	553	419	456	431	
水痘	7	4	3	1	2	1	-	2	1	-	-	-	-	2	2	1	-	1	1	-	-	-	-	26	14	12	7	
手足口病	155	85	70	31	20	39	7	11	42	5	3	24	67	25	9	13	3	2	1	1	1	4	2	264	518	394	155	
伝染性紅斑	8	4	4	2	1	1	1	1	2	-	-	-	-	5	-	-	1	-	-	-	1	-	6	16	11	8		
突発性発疹	65	33	32	37	2	16	3	1	4	2	-	27	35	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	60	55	67	65	
百日咳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	-	-	
ヘルパンギーナ	48	28	20	15	7	16	3	4	3	-	1	17	12	7	5	1	1	1	-	-	1	1	1	12	27	72	48	
流行性耳下腺炎	12	8	4	7	-	-	1	2	2	-	-	-	1	2	1	1	-	1	2	1	-	3	-	26	31	14	12	
眼科定点数	3			1		1		1																				
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
流行性角結膜炎	9	5	4	7	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	9	14	4	9	
基幹定点数	8			1	1	2	1	1	1	1	0歳	1-	5-	10-	15-	20-	25-	30-	35-	40-	45-	50-	60-					
細菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
無菌性髄膜炎	10	6	4	-	-	4	6	-	-	-	2	2	1	3	1	-	-	1	-	-	-	-	-	3	4	4	10	
マイコプラズマ肺炎	4	1	3	1	-	2	-	1	-	-	-	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	2	6	3	4	
クラミジア肺炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(ロタ)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	

※月の週数により補正しています。

# 島根県感染症発生動向調査情報 (STD定点・基幹病院定点報告:月報)

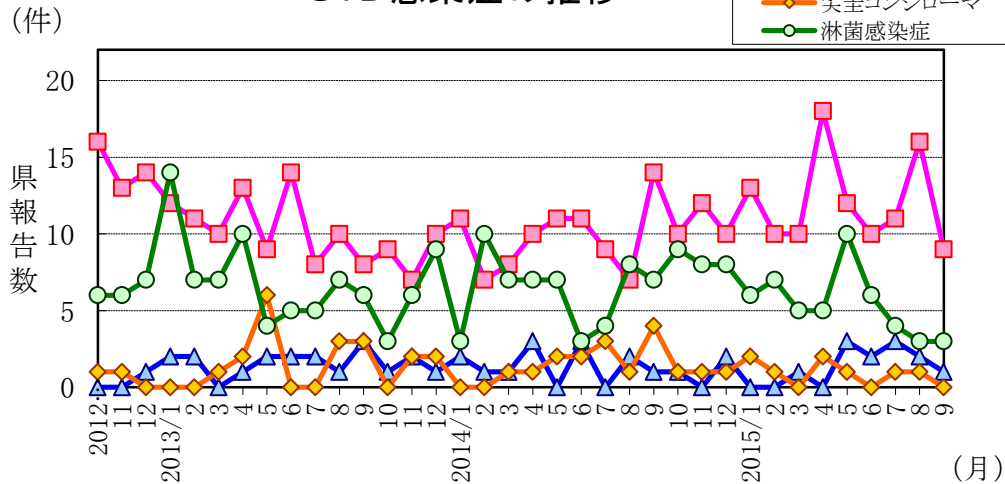
島根県感染症情報センター  
(島根県保健環境科学研究所)

2015年 9月

平成27年9月

区分	県		地区別				年齢区分							過去報告数(月)														
	合計	男	女	東部	中部	西部	隠岐	0-	10-	20-	30-	40-	50-	60-	70-	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9月
<b>STD定点</b>	<b>6</b>			<b>2</b>	<b>2</b>	<b>2</b>	<b>0</b>									<b>6</b>	<b>6</b>	<b>6</b>	<b>6</b>	<b>6</b>	<b>6</b>	<b>6</b>	<b>6</b>	<b>6</b>	<b>6</b>	<b>6</b>	<b>6</b>	<b>6</b>
性器クラミジア感染症	9	7	2	6	1	2	-	-	-	5	2	2	-	-	-	14	10	12	10	13	10	10	18	12	10	11	16	9
性器ヘルペスウイルス感染症	1	-	1	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	1	-	2	-	-	1	-	3	2	3	2	1
尖圭コンジローマ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	1	1	1	2	1	-	2	1	-	1	1	-
淋菌感染症	3	3	-	1	1	1	-	-	1	1	1	-	-	-	-	7	9	8	8	6	7	5	5	10	6	4	3	3
<b>基幹病院定点</b>	<b>8</b>			<b>1</b>	<b>3</b>	<b>3</b>	<b>1</b>									<b>8</b>	<b>8</b>	<b>8</b>	<b>8</b>	<b>8</b>	<b>8</b>	<b>8</b>	<b>8</b>	<b>8</b>	<b>8</b>	<b>8</b>	<b>8</b>	<b>8</b>
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	26	14	12	-	6	20	-	4	-	1	1	-	1	6	13	42	47	36	25	20	33	31	26	30	22	15	21	26
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	1	-	-
薬剤耐性緑膿菌感染症	1	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	1
薬剤耐性アシネトバクター感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

STD感染症の推移



薬剤耐性菌感染症の推移

